

- 計画区域内に乗り入れる運行事業者※の路線バス及び電車において、交通系ICカード「PASPY」のサービスが、令和7年（2025年）3月までに終了（※ 広島電鉄、広島バス、広島交通、中国ジェイアールバス、芸陽バス、備北交通、エイチ・ディー西広島）
- PASPY終了後の次期乗車券システムとして、クラウド型キャッシュレス乗車券システム（MOBIRY DAYS）を導入することにより、利用者ニーズに応じた多様な運賃サービスを柔軟に提供

<計画区域（市内中心部220円均一運賃エリア）>



出典：地理院地図

事業の内容

- (1) 路線バスと電車の同一運賃化等
路線バスの均一運賃エリアの拡大と運賃の改定
 - (2) 路線バスと電車の相互利用が可能な乗車券
(広島シティパス) の改変
 - (3) デジタルフリー乗車券の新設
 - (4) 多様な運賃サービスの提供に向けた新たな乗車券システムの導入 追加**
- (1)~(3)
変更なし
- 現行のPASPYに代わるクラウド型キャッシュレス乗車券システムの導入により、利用者ニーズに応じた多様な運賃サービスの展開に取り組む。
 - 広島シティパスをはじめとする定期券等の購入やチャージを、モバイル端末からいつでもどこでも可能とし、利用者の利便性を向上させる。

事業の実施予定期間

- 事業の内容 (1)及び(3)
令和4年11月1日から令和7年3月31日（変更なし）
- 事業の内容 (2)及び(4)
令和4年11月1日から **令和8年3月31日（1年間延長）**